

【窓形状検討イメージ図】

・ガイダンス施設の屋根の高さ、角度などは
 庇も含め、既存施設との統一感を出す。
 また、ガイダンス施設の建築、和弓場増築
 や的場の改築は、地域の景観及び史跡
 長久手古戦場になじむ建築計画とする。

CASE -1. 大きな窓案



- ・歩道に対して窓ガラスによってやや圧迫感が軽減できる。
- ・モダンなデザイン

CASE -2. ポツ窓案



- ・壁面による歩道への圧迫感がある。
- ・デザインの和風感が出る。

注)モトーンのパリビュームイメージパース(各仕上げ材は実施設計で確定します。)

展示構成表1

コーナー名(大項目)	コンテンツ(中項目)	伝えたい内容	主な展示資料	参考資料等
<p>I この古戦場で起こった「小牧・長久手の戦い」とは <ガイダンスシアター></p>				
	<p>タイトル(仮) 『秀吉と家康が戦い、歴史が動いた。ここ長久手で』</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本能寺の変から江戸開府までを解説。日本全域での攻防を見据えつつ、「長久手の戦い」の意味合いをクローズアップして伝える。 ○ 周辺史跡に関連する物語を伝え、周遊に繋げる。 ○ 男性(武将)ばかりではなく、戦国の女性の役割(乳母、人質の母親代理、政略婚等)にも焦点を当てていく。 	<p>○映像ソフト ※15~20分程度の映像。 1時間に2回の上映を想定。</p> <p><手法等イメージ > 上空からのドローン映像やCG映像、実写など、迫力ある映像で、「長久手古戦場」「長久手の戦い」を体感的に伝える。 中国史の三国志を超える、日本史をゆるがした戦。壮大なスケールで送る戦国志。</p>	<p>・すずき孔 小和田哲男監修 『りにもが見た！ 小牧・長久手の戦い』 長久手市・長久手市「長久手市文化財マップ」 ・長久手町史編さん委員会 『長久手町史 資料編三 文化財』長久手町役場261頁~286頁 ・平成元年特別展「長久手の戦い つわものどもが夢の跡」図録 2頁~5頁 ・(仮)『歴史研究 第652号(2017年6月号) 特集女たちの戦国時代』歴研</p>
	<p>学習映像 (10~15分程度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 古戦場と長久手の歴史を解説し、長久手という土地の特徴や変遷を理解してもらおう(古墳、古窯、産業等) 	<p>○映像ソフト ※学校団体等利用時に上映</p>	<p>すずき孔 小和田哲男監修 『りにもが見た！ 小牧・長久手の戦い』 長久手市</p>
	<p>デジタル古戦場体験</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分の顔写真や描いた武将が、デジタル古戦場を動き回るなど、参加型のコンテンツ。セリフを一部アフレコするなど、来館者が感情移入できるしくみとする。 	<p>○インタラクティブ映像 ※ワークショップでのシアター活用コンテンツ。 ※要スタッフ対応。</p>	
	<p>デジタル武将トーク</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 来館者に、興味をもってもらうしくみのひとつとして、来館者が武将に質問したり、武将とのトークが楽しめるコンテンツとする。 	<p>○インタラクティブ映像 ※回答は、バックヤードでスタッフが対応する。 ※ワークショップや団体利用時のコンテンツ。 ※要スタッフ対応。</p>	
<p>II 「小牧・長久手の戦い」の全容を紐解く</p>				
	<p>長久手での合戦の様子</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 秀吉軍と家康軍の陣立と動きを時系列で知ってもらう。 ○ 戦いが現在のどの場所で行われたのかを伝えるとともに、さまざまな長久手古戦場の様子を解説。現在の地図と合成する等。 	<p>○マッピング映像 ※既存の地形模型を白く塗り、その上に映像を投影する。</p> <p>・秀吉軍・家康軍の動き(陣立図)</p> <p>・市内各所の合戦の様子(合戦図屏風等)</p> <p>・今に残る合戦の跡(史跡地写真等)</p>	<p>・「地形で読み解く日本の合戦」谷口研語 PHP文庫 ・「天災から日本史を読みなおす」磯田道史 ・(仮)小林元監修 『長久手誕生百年 長久手のあゆみ』長久手町 ・「小牧長久手合戦陣立書」前田家蔵/慶應義塾大学図書館蔵/和歌山城管理事務所蔵 ・「長久手御陣場圖」林正巳蔵 ・「長久手戦役図」長久手町教育委員会蔵</p>